

# 第9回 沖縄県古武道選手権大会

## 実施要項

1. 名称 : 第9回沖縄県古武道選手権大会
2. 主催 : 沖縄県空手道連盟
3. 主管 : 沖縄県空手道連盟古武道推進部会
4. 後援 : 沖縄県 (公財) 沖縄県体育協会 豊見城市 琉球新報社 沖縄タイムス社  
(株) 守礼堂
5. 日時 : 令和4年10月2日(日) 午前9時開会 9時30分競技開始
6. 会場 : 沖縄空手会館
7. 参加資格 : 沖縄県空手道連盟会員道場所属者とする。
8. 競技規定 : 沖縄県空手道連盟競技規定及び本大会競技規定・審判団申し合わせ事項により行う。
9. 競技種目 : 個人型 ① 棒の部 ② サイの部 ③ トゥンファーの部

小学生、中学生は「棒の部」のみ、高校生は「棒の部」「サイの部」のみ、  
一般は「棒の部」「サイの部」「トゥンファーの部」に出場可能とする。

▼小学生は男女混合、中学生以上は各種目男女別とするし、年齢区分は、以下のとおりとする  
(※2022年4月1日現在の年齢とする。)

小学生の部	
小学生Ⅱ	8歳～9歳
小学生Ⅲ	10歳～11歳
中学生の部	
I(男子)	12歳～14歳
II(女子)	12歳～14歳

一般の部			
男子		女子	
少年	15歳～18歳	少年	15歳～18歳
成年Ⅰ	18歳～39歳	成年Ⅰ	18歳～39歳
成年Ⅱ	40歳～49歳	成年Ⅱ	40歳～49歳
シニア	50歳～59歳	シニア	50歳～59歳
マスター	60歳以上	マスター	60歳以上

## 10. 競技方法

得点制で行う。演武する形は「別表1」の中から選ばなければならない。

同点再演武の場合、同一の型を演武しないものとする。

但し、小学生の部、及びトウフアーの部は、同一の型を演武することが出来る。

原則として各種目エントリー数が15名以内であれば即、決勝とする。

## 11. 服 装

### <監督>

- (1) 上下「白色」の空手着とする。但し、現在使用しているカラーは認める。
- (2) 女子の場合は、空手着の下から「白色」または、空手着と同色無地のインナーを着用する。但し、男子は認めない。
- (3) 全てのアクセサリ等の着用は禁ずる。ただし、髪を結ぶ為の控えめな色のゴムは認める。
- (4) 空手着の袖、裾を縫い止めしないでまくりあげて禁ずる。
- (5) 空手着の袖の長さは手首から肘の間とし、裾の長さは足首から膝の間とする。

### <競技者>

- (1) 上下「白色」の空手着とする。但し、現在使用しているカラーは認める。
- (2) 女子の場合は、空手着の下から「白色」または、空手着と同色無地のインナーを着用する。但し、男子は認めない。
- (3) 眼鏡の使用は認めるが、眼鏡バンドの使用を義務付ける。但し、競技中、落下した場合は、直ちに競技を中止とする。
- (4) 全てのアクセサリ等の着用は禁ずる。ただし、髪を結ぶ為の控えめな色のゴムは認める。
- (5) 空手着の袖、裾を縫い止めしないでまくりあげて禁ずる。
- (6) 空手着の袖の長さは手首から肘の間とし、裾の長さは足首から膝の間とする。

12. 傷害処置：選手は各自の責任において大会1週間前以内に医師の健康診断を受け出場許可を得ておくこと。競技中の疾病傷害の応急処置は主催者側で行うが、主催者側は大会保険保障以上の責任を一切負わないものとする。

※県体協：スポーツ安全保険（写し）を申込時に添付すること。

13. 会場規則：大会役員、大会出場選手、各道場の監督、又はコーチ以外のコートフロア内への立入を禁止する。

14. 参加料：1種目2000円とするとし、カテゴリーにより最大3種目の出場は可能とする。

※ 2種目4000円 3種目5000円とする

15. 申込方法：所定の申込み用紙及びスポーツ安全保険（写し）を大会事務局へ郵送で申し込み、参加料は、振り込みとする。

振込先 沖縄銀行 八重瀬支店（普） 1170937 口座名 沖縄県空手道連盟 古武道推進部 会計 長嶺守栄
--

16. 締切日：令和4年9月5日（金）までとし、当日消印有効とする。

申込・問合せ先 大会事務局：〒902-0064 那覇市寄宮市2-23-7

沖縄県空手道連盟 古武道推進部 事務局長

上地流琉志会 長嶺 朝一郎

（携帯）090-8769-3731

17. 表彰：各種目各1名の表彰とする。個人型：優勝、準優勝、3位（1名）

18. 組合せ抽選：大会事務局による本部抽選とする。

19. 審判・補助員依頼：参加道場は最低2名ずつ審判・補助員の協力をお願いします。